

プレス・リリース
在ポーランド日本国大使館

2019. 5. 21

日本国政府によるピオトル・パレチニ
シヨパン音楽大学教授に対する叙勲

1. 5月21日、日本国政府はピオトル・パレチニ シヨパン音楽大学教授に対し、旭日中綬章を叙勲することを発表しました。

2. パレチニ教授は、ピアノ演奏家、指導者、コンクール審査員、芸術監督として、日本とポーランド二国間の音楽交流促進に貢献してきました。ポーランドを代表するピアニストとして、昭和49年の初来日以降、頻繁に訪日し、日本全国各地でコンサートを開催し、精力的に演奏活動を行う中で、我が国の音楽レベルの向上に貢献されました。また、ピアノ指導者として、平成10年以降、シヨパン音楽大学で教鞭を執るほか、講習会、マスタークラスの講師として多数の日本人の指導にあたり、日本人ピアニストの育成を通じて、我が国ピアノ界の技術レベルの向上に貢献してきました。更に、我が国で開催されている数々のピアノコンクールの審査員として、日本の若手ピアニストの才能発掘に尽力されました。また、ポーランドで開催されているピアノコンクールの芸術監督としての活動を通じて、我が国のピアノの高い品質に信頼を寄せ、我が国の製造メーカーと緊密な協力を築いてこられました。



3. 在ポーランド日本国大使館はパレチニ教授の長年にわたるご尽力に対する敬意と、このたびの叙勲に際しての祝意を表すと同時に、同氏によって培われた両国間の善意の絆を基に、日本とポーランドとの関係が今後更に発展することを期待します。

本件に関する問い合わせは在ポーランド日本国大使館
広報文化班(Phone: 022-696-5029, Fax: 022-696-5001, info-cul@wr.mofa.go.jp)まで